

腑抜けども、悲しみの愛を見せろ（2007）

メディア 映画
ジャンル ドラマ コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 112分
初公開日 2007/07/07
公開情報 ファントム・フィルム

【キャッチコピー】
「あたしは特別。絶対に人とは違う。」
「やっぱお姉ちゃんは、最高に面白いよ。」

【解説】
劇団の主宰として活躍する傍ら、小説『生きてるだけで、愛。』で芥川賞候補になるなど作家としても注目が集まっている本谷有希子の同名舞台劇を佐藤江梨子主演で映画化。自意識と自己愛にみちたヒロインを取り巻く陰鬱な人間模様をアイロニカルに描き出す。共演は「海と夕陽と彼女の涙 ストロベリーフィールズ」の佐津川愛美と永作博美、永瀬正敏。監督は長年CM界で活躍し、これが長編監督デビューの吉田大八。
北陸の山間部の小さな村。両親の訃報を受け、東京から戻ってきた和合家の長女、澄伽。4年前に女優を目指して上京したものの鳴かず飛ばず。それでも自意識過剰な澄伽は、それが自分の実力だとは露ほども思わず、何より妹の清深がしでかしたある事件が原因だと逆恨みしていた。そんな傲慢な勘違い女、澄伽の帰還に、清深は怯えながらもどこか冷めた目で姉を観察、次第に抑えていたある衝動を膨らませていく。一方、兄の宍道も澄伽の傍若無人な振る舞いをおとなしく受け入れるばかり。宍道の妻で度を越したお人好しの待子は、そんな彼らの関係を不思議な思いで見つめていた。

【クレジット】		
監督	吉田大八	『腑抜けども、悲しみの愛を見せろ』（講談社刊）
プロデューサー	柿本秀二	
	小西啓介	
	鈴木ゆたか	
協力プロデューサー	吉田博昭	『世界が終わる夜に』
	遠藤日登思	
原作	本谷有希子	
脚本	吉田大八	
撮影	阿藤正一	
	尾澤篤史	
美術	原田恭明	
編集	岡田久美	
音楽	鈴木惣一郎	
音楽プロデューサー	日下好明	
主題歌	チャットモンチー	『世界が終わる夜に』
照明	藤井隆二	

録音	矢野正人		
スタイリスト	藤井牧子		
ヘアメイク	佐藤光栄		
助監督	芹澤康久		
出演	佐藤江梨子		和合澄伽
	佐津川愛美		和合清深
	山本浩司		萩原
	土佐信道		小森哲生 (明和電機)
	上田耕一		和合曾太郎
	谷川昭一郎		神野
	吉本菜穂子		審査員
	湯澤幸一郎		審査員
	ノゾエ征爾	Nozoe Seiji	オーディションの相手役
	米村亮太郎		田嶋
	大原真理子		
	高橋睦美		
	金沢まこと		
	大川婦久美		
	永作博美		和合待子
	永瀬正敏	Masatoshi Nagase	和合栄道